

●鬼灯サラ#01～年下幼なじみギャルともうひとりの幼なじみ～

●背景：カフェ（夕方）

（3人が学校帰りにカフェに来た）
（サラはトレイを持ってやって来る）

◆サラ：
おまたせ～。

（サラ、飲み物を配る）
（主人公「ありがとう」）

◆サラ
どーいたしまして。
ほい、さくらも。

◆さくら
ありがと～。

（サラ、椅子に座る）

◆サラ
めっちゃ混んでんね。
ガッコ帰りなのに。

◆さくら
ちゃんと席につけてよかったね～。
今日は、家じゃなくて外でお話したかったし。

◆サラ
ん？
ふたりしてなに？

◆さくら
言っても傷つかない？

◆サラ

なーに？

アタシらオサナじゃん。

なんでも言ってよ。

◆さくら

あの……。

じつは——

私たち、お付き合い始めたの。

◆サラ

は？ は？

なに？ え？ どういうこと？

つきあって——え？

◆さくら

元々、彼がね？

告白してくれたの。

ずっと前からお互いに好きとは伝え合ってて、

受験が終わるまで告白はしなかつたんだけど……。

ね？

◆サラ

そ、そうなんだ……。

え？ てか……ずっと好きって……いつ？

◆さくら

私は……小学校の頃。

(主人公「俺も」)

◆サラ

そっか……。

2人とも、小学校の頃……。

へえ……。

そっか。

(サラ、テンションを変えて笑顔に)

おめでと〜♥

めっちゃ似合いじゃん！

◆さくら：

ありがとう……♪

◆サラ

言ってよ〜。

アタシもオサナじゃん。

隠しごとなんてやだよやだ。

◆さくら

ごめんね？

だって、ほら……サラちゃん？

◆サラ

なに？

◆さくら

最近、その……大丈夫？

派手になっちゃって……なんか、荒れてるのかなって。

◆サラ

アタシが？

アハハ。ないない全然荒れてないし笑

たまたま見たギャルモが可愛くて真似しただけ〜。

◆さくら

スカート短いし……その、胸も見えてるよ……？

変な男の人寄ってきちゃうよ。

◆サラ

可愛くない？

まあ、これのせいでナンパされっけど。

◆さくら

え……な、ナンパ？

◆サラ

大丈夫だってえ。

ん……ん……。

アタシ、まだふつーに処女だし笑

そっちはどうなの？

ヤッた？

(主人公「したよ。こないだ」)

◆サラ

そ、そうなんだ？

ヤッたんだ……へえ。

そっか……そっか……。

(瑞麗、前のめりになる)

で、どーだった？

気持ちよかった？

◆さくら

も～、サラちゃんっ。

そーいう話はだーめ。

◆サラ

アハハハハ♪

=====

●鬼灯サラ#02～2ヶ月後…愛する男のために～

●背景：主人公宅・寝室（夜）

（主人公とさくらが一緒にベッドに寝ている）

（サラが入ってくる）

一緒に寝てんの？

アタシに内緒でお泊まりしやがって～。

（サラ、足下に近づく）

（サラ、ベッドに乗る）

ふふ、ヤったのかな？

でもいいや。

チンコ発見♥

一発出してよーが……ここ最近でヤリマンになったアタシなら、
よゆーでイカせまくりだわ……笑い

さっさと見せろっつーの♪

は～……♥

チンコチンコチンコ♥

念願のチンコ……♥

（ペニスが露出する）

お～……笑

これで萎え？

最高じゃん♥

はあ……♥

会いたかったこのチンコ……♥

よおし……♥

(舐めフェラ開始)

れろおお、んぷ、ちゅ……。

しょっぱ……笑

れろれろれろれろれろ……ちゅちゅ、ちゅく、ちゅ。

んんん、ちゅる、チュッ、ちゅんんん、チュッ。

絶対骨抜きにする。

アタシに目えつけられた時点で……、

ぺろぺろぺろんん、ちゅ、ちゅくちゅうう、チュッ。

もう、アンタは終わり。

バカだけど……男堕とすプランは完璧なんだよ。

今日から、ず〜っとアタシのことが気になるようにする……。

絶対に、ね♥

れろ、れろッ、んぷぷ、ちゅ、れろ、れろ。

れろ、んんん、ちゅく、ちゅ、れろれろ……んんん、ちゅく。

やばあ♥

激うまい……♥

ふふ……隣でさくらちゃんが寝てる中、

アタシにチンコ咥えられてる気分はどーなのかなあ……？笑

夢の中でよかったね。

じゃなきや、アタシにイラマしたくなるくらい、

とろとろになってるよ……♪

ま、イラマは無理だけど——

(咥えフェラ開始)

んむむうう、ぢゅぷ、チュッ、ぢゅ、ぢゅるるッ。

チンコ咥えちゃうわ笑

ちゅぶぶ、ちゅううう、ちゅくん、ちゅる、チュッ。
んんん、ちゅぶ、ちゅ、ちゅる、ちゅううう、ズズうっ。

(主人公、うなされる)

お？ 起きる？
ちゅっ、ちゅ、ちゅううう……ッ。

ふはあ。
まだか。
まだ起きないでよね～。

んむうう、ちゅ、ちゅううう、ちゅるるるッ。
ズズズッ、ちゅる、ちゅううう、ちゅ、ちゅぶぶ。
んんんぶ、ちゅる、ちゅるるッ、んん、ズズズッ、ちゅるッ。

んんむうう、ちゅば、ちゅ、ちゅる、
チンコ最高♥
はあ、早くこのチンコぶち込みたい♥

ちゅるるッ、ちゅうう、ちゅく、ちゅ、ちゅうううッ。
ずずず、ちゅる、ちゅッ、アタシのが相応しいんだよ。

れろれろれろッ、んん、ちゅ、ちゅ、ちゅくう、ちゅ。
チンコから支配して……ぜってえアタシに釘付けにしてやる……♥
そのためにも——

(ディープフェラ開始)

ちゅぷううううッ、ちゅく！
んんむ、ちゅる、チュっ、ちゅぶぶぶぶぶ！

ちゅるるるッ、ちゅ、ちゅうううう！
んんむうう、ちゅる、チュッ！

ほら、出せ♥

ちゅるるッ、チュッ、ちゅううううッ！

さくらちゃんのマンコに、ゴムつきで射精してんだろ？

ちゅぐごおおッ、ちゅるるるッ、ちゅぶぶぶッ！

ザー汁、出せよお♥

ちゅぶう〜〜〜〜〜〜〜ッ！

(口内射精)

ぼひゅッ！

ンンンンッ！

ぶひゅッ！ ふふッ！

んんんううううちゅぶッ、ちゅ……ッ！

ぐふう……ッ！

んぷふううう、ちゅるる、ちゅ……ッ！

ふう、ふう……ッ！

やべえ出てんじゃん……♥

ふふう……。

飲んでやる……♥

んぷ……んぷ……んぷ………んはああ♥

ごちそう様あ♥

(主人公、起きる)

(主人公「な、なに……？」)

(サラ、主人公ではなくさくらの兄にフェラを仕掛けたていを演じる)

あ……？

あ、あれ……？

(主人公「なにしてんの……？」)

ご、ごめん！

アタシ、さくらちゃんのアニキのだと思ってしゃぶってた！

ごめん、ほんとごめん……！

(主人公「い、いつから家に……？」)

あ、鍵は……ごめん。

鍵のしまってる場所知ってっし……正面から開けて入った……。

アタシ、春貴とセフレだったんだけどさ、

で、夜這いかけようとして侵入してて……。

まさか……あ、アンタが家泊まってると思ってなくて……。

ごめん！

間違ってフェラしちゃった！

(主人公「ど、どういう状況……？」)

いや、だから暗くて見えなかったから、春貴のチンコだと思って……つい。

(主人公「と、隣にさくらがいるだろ！」)

だ、だってえ……。

さくらちゃんがいるのも気づかなかったんだってばあ。

マジでごめん。

今日の事……忘れて？

これ、さくらちゃんに内緒ね？

=====

●鬼灯サラ#03～幼なじみギャルは負けヒロインを演じながらあなたの懐へ～

●背景：学校・裏庭（日中）

(パート7の数日後)
(主人公がベンチでボーッとしている)
(サラが主人公を発見する)

お。こんなとこでなにしてんのー？

(サラ、主人公の隣に立つ)

ボーッとしてんじゃん。
なにしてんの？
てかお泊まりの日からめっちゃ既読スルーすっし、
マジなんかあった？

(主人公「サラはよく普通でいるよね」)

は？ よく普通でいられるねって……なんの話？
……あ。

もしかして……フェラの件？
あれ、マジごめんね？
アンタにするつもりなかったんだよ。

(主人公「春貴とそんな関係なんだなって」)

ああ、春貴とはマジヤったことある。
セフレっつーか、まあ数回チンコ舐めたりヤったくらい。

(主人公「ヤったって……」)

もちろんマンコに入れたよ笑
当たり前じゃん笑

(主人公「いつから、そんな感じに……」)

アハハ。

なに？　もしかしてアタシがヤリマンになってショック受けてんの？

いいじゃん。

アンタにはさくらちゃんがいんじゃない。

昔から好き合ってたんでしょ？

なら幸せにしてやりゃーいいじゃん。

(主人公「それでも……サラだって大切な幼なじみだよ」)

大切な、幼なじみ……ねえ。

アタシだって、昔から好きだったのにさ。

(主人公「え……？」)

あ、ごめん。

口走っちゃった……。

忘れていいよ。

いまさら迷惑だもんね。アタシの好意なんて。

(主人公「ありがとう……」)

アハハ……！

ありがとうってなんだよ笑

(主人公「でも……さくらが大事なんだよ」)

……わかってる。

アンタにとっては、さくらちゃんが大事だよね。

思えば昔からそう。

アンタらは同い年だから体育祭でもペアになるし、修学旅行も同じ班。

アタシの知らない思い出を共有してて……たまに、すごい疎外感あった。

はあ……。

諦めたいけど……。

一回だけでいいから、記念にやれたらいいのに。
そしたら、忘れるのに。

(主人公「さ、サラ？」)

ううん。
なんでもない！
さ、もうアタシも忘れっからさ。
フェラのこと忘れなよ笑
じゃね♪

=====

●鬼灯サラ#04～駆け引きのギャルとの初●●～

●背景：住宅街（夕方）

(パート8の数日後)
(3人で一緒に帰っている)

◆サラ

あ～あ。金だよ金金え～。

◆さくら

どうしたの？
金欠？

◆サラ

うん。欲しい香水があってさぁ。

◆さくら

いつもそんな香水つけてないよね……？

◆サラ

そりゃアンタ達の前じゃつけないじゃん笑
ほら、セックスした後ってイカクセえじゃん？
すっげえ不快だからちょうどいいのつけたい感じ？

◆さくら

サラちゃん……。

◆サラ

そろそろ新しいパパ探すかな。
いまのパパ、全然金出さねーし、そのくせセックスセックスうるせ〜んだもん。

◆さくら

さ、サラちゃん！
もっと自分を大事にして！

◆サラ

は？ 大事にしてるよ。
だから安売りしてねーもん。
デートはイチゼロ、フェラはイチゴ、ゴム付きは二ゼロ、生はゴゼロ。

◆さくら

そ、そんな……。

◆サラ

じゃ、パパ探してくるわ。
じゃね〜。

(サラ、走り出していなくなる)

◆さくら

サラちゃん！
ちょっと！

(2人とも足音を止める)

◆さくら

ねえ、どうしよう……。

止めないと、サラちゃんどんどんおかしくなっちゃう……。

(場面移動)

●背景：サラの家・廊下（夜）

(主人公がサラの母に家に上げてもらい、廊下を歩くところから)

(サラの部屋の前で立ち止まる)

(サラ、部屋着でベッドに座りながらスマホいじり中)

(ドア越しにしゃべる)

はいい。

あ？

あれ？　なんで来たの？

(主人公「そっちこそ。なんで家に？」)

シシ……。

もしかしてえ……アタシがパパ活してんじやって、
心配してきてくれた？

(主人公「当たり前だろ」)

そっか～。

心配してくれてありがと。

ちょっとめんどくなくて今日は辞めた笑

ま、明日はやるけどね～。

生中出しで10万くらい搾れるかな？笑

(主人公「ダメだよ！」)

は？　なにがダメなの？

もう放つといてよ。

アンタが好きなのはさくらちゃんでしょ？

(主人公、しゃがんでサラと目線を合わせる)

(主人公「サラだって大切だよ!」)

は? アタシのことも大切?

……大切、かぁ。

でもさくらちゃんより大事じゃないっしょ?

(主人公、サラを抱きしめる)

んっ!

な、なに?

急にどうしたの?

好きになっちゃった?

(主人公「ほかの男とエッチしないで」)

はぁ?

いいじゃん。ほかの男とセックスしても。

別に迷惑かけてない。

(主人公「俺は寂しいんだよ」)

……寂しいって、なんで?

なんで寂しいの?

(主人公「もう、汚れるのは見たくない」)

シシ……。

なんだよ汚れてくアタシを見たくないって笑

そんな汚い?

でもさ、ギャルになったアタシのがエロくない?

それにアタシ、性欲強いんだよ。

セフレとパパいなきゃ生きらんない。

(主人公「俺とセックスしよう」)

は？　なんでアンタとやらないやいけないの？笑

(主人公「一回セックスするから……パパ活とか辞めて」)

……アンタとヤッたらセフレもパパも辞めろってゆーの？
アンタのセックスにそんな価値あんの？笑

(主人公、顔を向き合う)

(主人公「本気だ」)

……まあ、本気なのは伝わってる。
う～……。

(主人公、キスを仕掛ける)

んッ！？

チュッ——てめッ……！

んぷッ、ちゅ、ちゅく、アッ♥　んむ、ちゅ、ちゅ。

はああ……！

き、キス……初めてなんだけど……。

(主人公「えっ？」)

んだよ、その反応お……。

キスだけは、譲らなかっただけ……。

(主人公、キス)

ちゅ、んっ、アッ、ん、ちゅ……。

ちゅく、ちゅ……。

(主人公、キスしながらサラを押し倒す)

んっ！

ちゅ、ちゅく、ちゅううう……っ。

な、なに……？

(主人公、ペニスを取り出す)

い、入れるつもり……？

(キス開始)

んんう！　ちゅ、ちゅ、ちゅッ。

(主人公、サラのショーパーンを脱がす)

待て待て待て……！

無理やりはないってば！

んんん、チュッ、ちゅうううう。

やだやだ……ッ！

めっちゃハズい！

マジで入れんのっ？

ねえっ！

(主人公、ペニスを擦りつける)

ンンン……ッ。

ああああッ——はあっ、はあッ。

ちゅ、ん、チュッ、チュッ！

てかゴムは！？

さくらちゃんどーすんの！

んやあんンんううううう……ッッ！

(根元までペニス挿入)

(サラ、イッたふりをする)

うううう……ッ！

んぎゅッ！ アッ！ はあッ、はああ……ッッ！

気持ち、い……ッ。

はあ、ッ、あ、ああ……ッ。

バカあ……ッ。

無理やりとか、さすがにやばい……ッ笑

やんっ！

ん、んくッ、んんん！

アッ、ああッ、はあッ、はあ……ッ。

これッ、どーいうつもりい？

はあッ、ん、んう、たしかに、前ぼろっと一回やりたかったけど、

んん、ッ、ん、んっ、タダでマンコ、使わせんのは……ッ。

はあッ、はあ……ッ。

んくッ、ん、ッ、はあ、はあ……ッ。

んう……ッ、やべ……ッ♥

こーいう愛のあるセックス、初めてかもお……ッ♥

はあ、は、いまだから言うけど、

アタシ、アンタらがつき合ったから、寂しくて処女捨てたんだよ？

チンカスマミれの、よくわかんねえ自慢ばっかのチャラ男。

んん、んくッ、ん、大嫌いなチャラ男相手に、

はあッ、はッ、でも、早く処女捨てたくて、

臭いキモい痛い……ッ、全部我慢して、ヤッたんだよ……ッ。

ま、そんなのどーでもいっか。

いまは——

れろれろれろおッ、ああ、んん、ちゅ、ちゅくう。
ちゅむ、ちゅ、んんん、ちゅる、ちゅううッ。
あんッ、ちゅ、ちゅう、案外、オサナのチンコ悪くない♥

れろれろれろおおおお、ぷちゅうう、ちゅく、ちゅううッ。
ちゅッ、ちゅる、チュッ、んんん、チュッ！

はあ、はあ……あぶふうう、ちゅ、ちゅくうううッ。
んんん、ちゅる、ちゅうううッ、ちゅううッ！

はあッ、はあッ。
生き返るう♥

んんっ、寂しいって気持ち、満たされる……ッ。
んん、んっ、ぶっちゃけ、無理やりでキレそうだったけど、
んッ、んん、ちょうどマンコ濡れててよかったあ笑

(主人公「なんで濡れてたの？」)

はあ？ ふつー濡れてる理由聞かう？
はああんん、ん……ッ、んくッ、んうッ。
理由は教えないけど……、
もっと濡れることはしよーよ♥

(耳舐め開始)

ぺろんん、チュウッ、ちゅううううッ。
ちゅく、ちゅうううッ、はあッ、はあ、これ、念願のチンコ……♥
ずっと、このチンコに犯されたかった……♥

れろれろっ、ぷちゅ、ちゅううううッ。
アンタのために処女守ってたのにさあ、
はあ、はあ……さくらちゃんの処女だけ奪ってズルい。

れろれろれろおおお、ちゅ、ちゅくううッ。
ちゅ、ちゅううううッ。

アタシ、くっそ汚れたよ？
生ハメも中出しも食ザーもぜ〜んぶ経験済み……っ♥
ぜんぶ、アンタのお・か・げ・で♥
シシシ。

あああ……ッ！
やるじゃん……ッ！
んんっんく、ん……ッ！

(サラ、主人公のシャツを捲る)

ああああッ。んん、んくッ、アタシも、責めてやる笑
はあ、はあ……これが乳首い♥

(乳首舐め開始)

れろれろれろおッ。
ちゅううう、ちゅく、ちゅううッ。
シシシッ、乳首ちっさ。
れろれろれろお、はあ、はあッ。

さくらちゃんは、どこまでしてくれんの？
れろれろッ、ちゅうう、ちゅ、てか、チンコ舐めてくれないっしょ？
れろれろッ、ちゅうう、ちゅく、ちゅうううッ。

チンコって言葉すら言えないんじゃない？
んむむうううッ、ヂュッ！　ヂュパッ！　ヂュッ！

チンコチンコチンコチンコ♥
アタシはなんでも言えるよ♥
男イカせんの好きだし♥

ンう〜〜〜ッ！？
お、おいッ！

激しすぎッ！

さ、盛ってんのッ！？

んんん、あん！ アッ♥ ああああッ♥

んぎゅッ、んんん、んう～～ッ！

はああッ、はあああッ！ んくん、うッ、うううう……ッ！

てかどこ出すつもりいッ！？

これ生だよねっ？

すでにカウパーまみれにしてっけどッ、

はあっ、あああッ、これ、アタシの将来ちゃんと考えてんのッ？

はあっ、ああっ、んく、ん……ッ！

(主人公「で、出るッ！」)

イクのっ？

あああッ、もういいや！

出せばっ？

ザー汁処理できねーしッ、

はあっ、はあっ、このままマンコに出して、

あとでシャワーで流すわッ！

(主人公「いいのっ！？」)

いいよッ！

出せッ！

チンコイケチンコイケチンコ死ねッ！

あああああああッ！

いぐう～～～～～～～～……ッッ！

(同時絶頂（中出し）)

ンぎゅうううううううッ！

やべえええッ！

うぎゅッ！　ううああッ♥
すっつげえマンコにダダ流れええええ……ッッ♥

うううううう！
アッ♥　あふッ！
ああッッ♥　んぎゅうううッッ♥
あんんくっ、んううううッッ♥

あううッ！
はあ、はあ……サイコー……♥

どお？
中出し……初めてっしょ？

あああ……ッ♥
ん、んう……ちよっとお……♥
余韻浸らせろよ……笑
ん、しょ。
ありがとね。
気が向いたら、セフレ作んの辞めてあげる。
いまはまだ、金欲しいしパパの方は探すけどね♪

(サラからキス)

チュッ。
3人で仲良くしてた頃も楽しかった。
でも……アタシはね、
アンタをず〜〜っと、ひとりの男として見てたよ。

でも、さくらちゃんのためにも諦める。
好きだったよ。
アタシは、ね。

=====

●鬼灯サラ#05～【最終工程】この日のために鍛えたナカで幼なじみ堕とし～

●背景：電車内（朝）

（パート9より数日後）
（電車に乗っている主人公。ドアを背にしている）
（満員ラッシュでたくさんの人がなだれ込む）
（その中にサラも混じっている）
（サラ、正面に主人公がいることに気づく）

あ。偶然じゃん。
おはよ。
さくらちゃんは？

（主人公「別だよ」）

そっか～。
ま、ずっと一緒ってわけじゃないよな。

（遅れて電車が走り出す）

ね。
めっちゃ近いね……笑

（主人公、勃起する）

シシシ……。
ねえ、なんで勃起してんの？

（主人公「ごめん」）

謝んなし笑

(サラ、身を寄せる)

てかてか……。

こないだヤッたじゃん？

生と中出し……笑

あれからさ、彼氏欲しくなっちゃった……♥

もうアンタとの恋は諦めたし……、

だれかいい男いない？

……あ、14以上で太さは12センチ以上ね。チンコ。

(主人公「お、俺はダメなの、か？」)

ハ？　なんでアンタが立候補してんだよ笑

彼女いんでしょ。

ま、チンコは立派だったけど笑

(主人公「お、俺は……」)

(主人公、キス)

ん……ッ！

ちゅ……ん、ちゅ。

アハハ……こんなところで大胆じゃん笑

覚悟できてんの？

こちとらビッチなんだけど。

(サラ、チャックをおろしてペニスを取り出す)

シシシ。

ガチガチすぎて……出しづら笑

(ペニスが露出)

お？

もうカウパー出てんじゃん。

(ペニスを握る)

しかもかったあ♥

(主人公「ぬ、抜いてくれる？」)

は？

シコんの？ アタシが？

別に苦しうだからチンコ出してあげただけだけど？

自分でシコればいーじゃん笑

(主人公「お願い……」)

はあ……仕方ねーあぁ。

さっきのキス、気持ちよかったからサービスね。

これが終わったらまたオサナに戻る。

ん、んく……ん……………。

アタシさ、彼氏できたことないんだよね。

(主人公「うそ？」)

ほんとほんと。

ナンパとかパパ活ばっかだし。

でさ、アタシやっぱ彼氏に愛されながらセックスしたいわけ。

だから……つき合えないし、金もくれない男となんか

セックスする意味ない。

セフレも全部捨てたし、

これマジだからね。

ちょっ……近いつて。

(主人公からキス)

ちゅむうう、ちゅく、ちゅ。

んん……う、ん………。

(主人公「入れたい」)

は？ なに入れたいって。
ムリムリムリ……オサナでもそれはマジキモい。

(主人公「勃起できたよ。もう入るでしょ？」)

いやいやいや……なんで入れたがってんの？

(主人公「セフレになろう」)

セフレ？ ざけんな。
ざけんなよマジ……。

……う～……。
でも……。

ちょっと悪くないとは、思っちゃうな……笑
ふたりがつき合って、アタシだけ仲間はずれなのは納得いかないし……。

……じゃあさ？
セックスで判断させて？
ここでやる気になったんでしょ？
それならいいっしょ？

マンコにぶち込めよ♥
アタシを骨抜きにできたら……セフレでもいいよ？

(主人公、ヒロインの片足を持ち上げる)

おわ……ッ。
一瞬持ち上げられるかと思ったけど……片足だけなのね笑

ん……っ。

マジでやるつもりなのかよ……笑

(主人公、亀頭を擦りつける)

ん……う、ンン……ふう……んん……。

入れなよ？

電車止まっちゃうよ？

んぎゅンう……ッ！

(根元までペニス挿入)

あ……ッ！

はっ、ああ……ッ。

スゲー硬い……♥

このチンコの硬さ好きなんだよね……♥

んああ……ッ。

はああ……んくあッ、う、うううう……ッ。

はあ、ん、んく、ん、んう……ッ。

あ、条件ひとつあるわ。

はあっ、んん、チンコしか使っちゃダメ。

おっぱい揉むのも、耳責めんのもダメ……♥

チンコ一本で、アタシをメス墜ちさせな……笑

ふうううう、ん……んんくんん、んッッ……♥

んん、んく、ん……あ、ああ……んんん、んく、ん……ッ。

でも、このチンコさあ……すっげえ擦れんの♥

硬いから摩擦熱やべえし……、

はあっ、んあッ、ん……っ、アタシが一番気持ちいい、子宮のちょい手前のところ、

カリに引っかかって最強お……っ♥

んああっ、ん、ちよつとくらい、

セフレくらいならいいかもって、思い始めてる……っ笑

ああっ、ん、ん、やっぱチンコって媚薬♥

くっそトリップすんの……っ♥

はあっ、ああっ、ん、チンコが擦れてる時だけ、
失恋の時のすげえ苦しい感覚、忘れさせてくれる……♥

(主人公「……ごめん」)

謝んな……笑

謝る暇あんなら……とっととチンコ動かせよ♥

んあああああ……♥

んくううう、ううう、んん、んッ……♥

マンコ濁りまくってんだけど……笑

あああ……この速度いい♥

擦れる擦れるッ、めっちゃ……シコられる♥

あん、ん、んんっ、ふううう、んッ。

これから登校なのに……超エロくない？

シャワーないわけだしさあ、この後、

このカウパーぐちゅぐちゅのマンコで授業受けんだよ？

シシ……♥

あと、ザー汁も中に溜めたままね笑

(主人公、反応する)

アハハ……♥

痙攣してんじゃねーよ笑

童貞かよ笑

前も思ったけど、アタシのエロ単語で反応するとか……、

やっぱアレ？

さくらちゃんが言わないから？

なら、いっぱい言ってやろーか？

チンコチンコチンコお♥

アハハ……っ♥

イカ臭（くさ）カウパーチンコで、経験二桁のクソ痴女マンコ、
びくんびくん♥ めっちゃイキたがってる♥

はあ、はあ、はあ……んんっ。

さくらちゃんのマンコしか知らねえ童貞ハーフのザコチンコ♥

イッちゃえよ♥

ま、ここでイッても……、

アタシはまだ墜ちてないけどね……笑

ンああああ……ッ！

アハハ♥ 声出そうになんじゃんっ。

動くなら言ってよっ笑

んあああッ……それいいんだよお♥

ああああッ、指じゃ感じらんないチンコの旨味い♥

特にこれえ、生ハメチンコだからね♥

彼女持ち男の浮気チンコだけど、

はあ、はあッ、生ハメ勃起チンコ、くっそ気持ちいいからッ、

んう、もっと感じてたいんだよなあ♥

（主人公「イク……ッ」）

出る？ 出る？

イケば？笑

アタシも……っ、

んんん……っ。

このチンコで……ッ♥

ああああ……ッ！

イクイクイクイクイクッんうう～～～……ッ！

(同時絶頂(中出し))

んぎゅうう……ッッ！

アアアッ♥

マンコやべえ♥

んくんッ♥ んんんん、あふッ、あ、ああ……ッッ♥

ザー汁、子宮に入ってきてる……ッ♥

さくらちゃんに隠れて……ッ、

さくらちゃんには、ゴムつきなのに……ッ、シシシ♥

(主人公「あ、あの……」)

……ん？ なに？

(主人公「つき合わない、か」)

は？ 告白？ アタシに？

それって……なに？

さくらちゃんと別れるってこと？

はあ……はあ……。

シシシ……。

アンタさあ……アタシが墜ちたよーに見える？

てかセフレって提案したのそっちじゃん。

いきなり交際って都合よくない？

だめ♥

もう一回、中出ししたら考えてあげるけど笑

んうううッ！

ったくう……んん、はあ、ん、んくッ。

墮とす気満々じゃん♥

あ、あああ……ッ、ん、んくうう、ん……ッ。
あああ……一回ザー汁溜まったマンコってエロくない？
使用済み感つつ一か……犯されたての感覚……、
はあ、はあ、我ながらシコい♥

んんふう、んんく、ん……あんんん、んッ。
ふう……あ、ああ、んくんん、んッ……んんん……っ。

はあ、あああつ、二回目のが、いい感じ♥
んうう、ん、でも、この程度で墜ちると思う？
アタシ、ビッチだよ？

んあああ……ッ。
それぞれそれ♥

いいよっ、ああつ、それくらいがちょうどいい……ッ♥
んふうああ……ッ。

あああああッ、あん、んんんく、ん……んんうッ。
あああ、ふううう、ん、んう……んんく、ん……ッ。

あ、ああつ、やべえ♥
子宮イキする♥

メスフェロモンぶちまけながらッ、ああつ、んんあああッ、
子宮でアクメキメそーなんだけどおおお……ッ♥

(主人公「好きだよ……ッ」)

はっ？ す、好き？
んう、んっ、そ、それ、詳しく言って……ッ？

(主人公「俺……サラとつき合いたいよ」)

シシシッ。アタシ選ぶの？
さくらちゃんは？

かわいそ〜……笑

(主人公「で、でも……ッ！」)

アハハ……ッ。

どっちもえられない感じがぁ？

なら……ッ。

いますぐ選べ♥

返答は射精の場所で、ね♥

(主人公「出るよ……！」)

んう？ うんっ、いいよ♥ ザー汁ちょーだいッ。

あああああああ……ッ。

朝っぱらから最高じゃん♥

はああッ、はああッ♥

堕としたいんでしょっ？

都合いい女がいいんでしょお？

あんまやらせてくれないオサナよりッ、

ヤれるオサナがいいんでしょお？

なら出しなよッ♥

ザー汁だせえええええッ♥♥

(同時絶頂（中出し）)

ううう〜〜〜〜……ッッ！

んあああ……ッ！

アハハ……♥

(サラ、主人公にしがみつく)

電車の中なのにッッ、
すっげえザコイキしてるううう……ッ♥

んああ……ああっああああ……ッ♥
はあああ……はああ……ッ。
中出しあんがと……ッ♥

はあ……ああ、ん、ん、んうッ、ああ……♥
2回も出すのは食欲だよねえ……♥
誘ったのこっちだけどお……、
こんな出してくれたのはアンタが初……♥

オサナ相手にドスケベだね……♥
そんなにアタシとつき合いたいのか？

(主人公「つ、つき合いたい……」)

シシシ。気持ち変わんないんだ？
なら……告白してくれる？
ちゃんと、ね。

(主人公「好きです。俺とつき合ってください」)

うんうん……♥
気持ち、伝わるよ……♥
でも、さくらちゃんは？

(主人公「どうにか、別れてみせる」)

別れちゃうんだ？
かわいそ～……♥

じゃあさじゃあさ？
ちゃんと別れるところ、動画で提出よろ♥
いいよね？

証拠なきやつきあえない。

アンタと都合のいい関係なんてムリだからね。

(主人公「わかってる」)

よし♪ ありがとう♪

いっぱいデートして、いっぱいキスして……、

い〜〜っばい生ハメセックスしようね♥

あ、思い出した。

それとアタシ、今日危険日だった笑

これからよろしくね♥

パパ♥